

**コメント**

**1.インフルエンザ**

定点当り3.27人と急増しています。すべての区から報告があり、市内全域に流行が広がりとつあると考えられます。

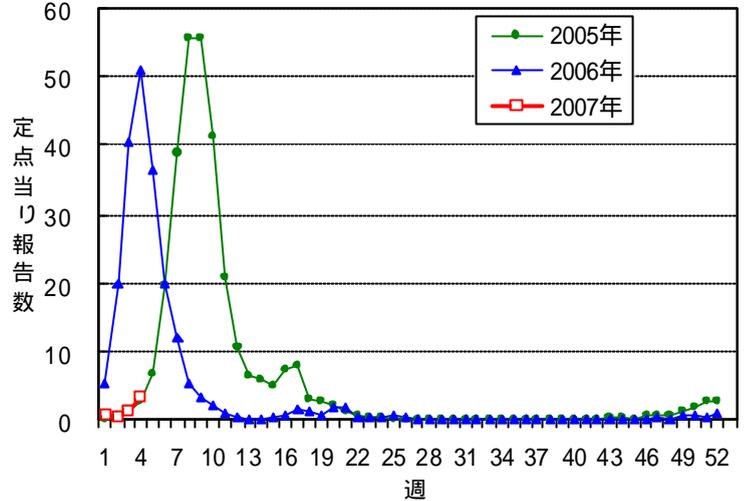
**2.感染性胃腸炎**

定点当り9.46人とやや増加しています。安芸区16.5人、東区14.0人、佐伯区11.3人、西区11.0人となっています。

**3.水痘**

定点当り1.96人とやや増加しています。安芸区3.5人となっています。

インフルエンザ



**5類感染症報告状況 (定点把握対象分)**

疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	121	3.27	23.52	↑	麻疹(注3)	-	-	0.01	
咽頭結膜熱	8	0.33	0.10		流行性耳下腺炎	1	0.04	1.22	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	1.71	1.32	↔	RSウイルス感染症	14	0.58	0.17	↔
感染性胃腸炎	227	9.46	14.13	↔	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	47	1.96	2.84	↔	流行性角結膜炎	7	0.88	1.03	
手足口病	2	0.08	0.24		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	6	0.25	0.31		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
突発性発しん	7	0.29	0.76		マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.14	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.04						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間 (RSウイルス感染症は3年間) の同時期平均 (定点当り)  
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く  
 (注3) 成人麻疹を除く  
 (注4) オウム病を除く

**1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)**

類型	疾患名	報告数	累積	備考
4	レジオネラ症	1	1	男性(60歳代)

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん		
																					第52週	第1週
広島市	第52週	29	9	36	238	55	-	10	16	-	1	2	-	3	55	1	2	-	-	4	-	-
	第1週	18	19	17	162	31	-	2	7	-	1	-	-	3	28	1	9	-	-	1	-	-
	第2週	12	21	22	185	51	6	9	12	-	-	2	-	4	19	-	6	1	-	5	-	-
	第3週	49	14	44	190	36	7	9	14	-	-	2	-	7	18	-	3	-	-	3	-	-
第4週	121	8	41	227	47	2	6	7	-	-	-	-	1	14	-	7	-	-	3	-	-	
広島市	第52週	0.81	0.39	1.57	10.35	2.39	-	0.43	0.70	-	0.04	0.09	-	0.13	2.39	0.13	0.25	-	-	0.57	-	-
	第1週	0.49	0.79	0.71	6.75	1.29	-	0.08	0.29	-	0.04	-	-	0.13	1.17	0.13	1.13	-	-	0.14	-	-
	第2週	0.32	0.88	0.92	7.71	2.13	0.25	0.38	0.50	-	-	0.08	-	0.17	0.79	-	0.75	0.14	-	0.71	-	-
	第3週	1.32	0.58	1.83	7.92	1.50	0.29	0.38	0.58	-	-	0.08	-	0.29	0.75	-	0.38	-	-	0.43	-	-
第4週	3.27	0.33	1.71	9.46	1.96	0.08	0.25	0.29	-	-	-	-	0.04	0.58	-	0.88	-	-	0.43	-	-	
全国	第2週	0.37	0.29	1.34	6.21	2.69	0.20	0.57	0.65	0.01	-	0.02	-	0.85	0.03	0.74	0.02	0.02	0.49	0.01	-	
	第3週	1.06	0.31	2.23	6.76	2.07	0.35	0.77	0.69	0.02	-	0.03	-	0.64	0.02	0.68	0.02	0.02	0.58	0.01	0.01	

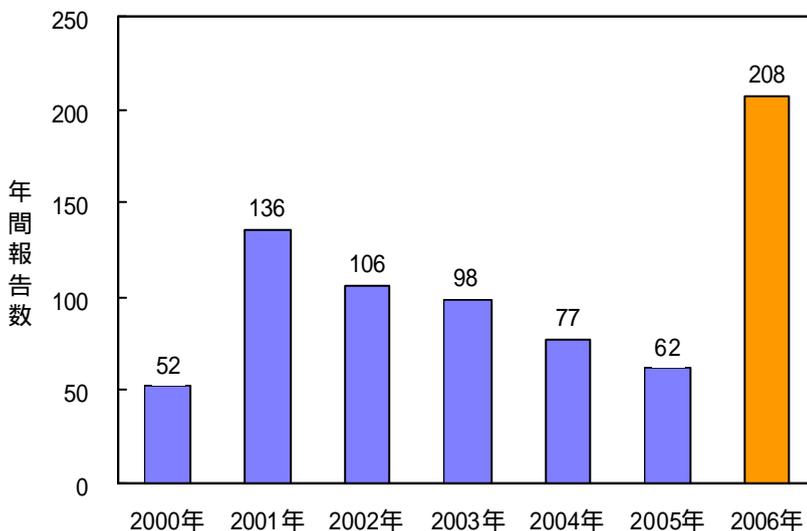
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱(疑)	1	女	不明	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
感染性胃腸炎 痙攣	1	男	2006/12/17	糞便	ノロウイルスG2群

## 【参考】広島市におけるマイコプラズマ肺炎の年間報告数の推移

(2000年～2006年)



2000年以降の年間報告数は、2001年に136人報告された後は、減少を続けていました。

しかし2006年は4月以降多い状態が続き、2001年を上回る208人が報告されました。

注 報告数は、7定点医療機関(基幹定点)からの報告数です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [eiken@city.hiroshima.jp](mailto:eiken@city.hiroshima.jp)

2007年第4週(1月22日～1月28日)